

Upper Intermediate 修了

セッション 7で上野光生、山口美羽、丸山乃愛、永松由沙貴の4名がUpper Intermediateを修了しました。おめでとう！！



卒業生体験談イベント

8月下旬より、BGCA卒業生から直接TAFE本科や大学の体験談を聞ける卒業生体験談イベントを実施しています。イベントでは、卒業生からTAFE本科や大学の対面授業とオンライン授業の違いなどの進学に関する話だけでなく、オーストラリアでのアルバイトやシェアハウスの探し方など、留学生活に関することも教えてもらえる機会となっています。



Tourism

山本 裕香 (11期生)

- Diploma of Travel and Tourism Management / TAFE NSW Northern Beaches campus
- Bachelor of Event and Tourism Management / University of Canberra

<TAFE本科について>

TAFE NSWのツーリズムコースでは、世界の観光名所やツアー中に起こりうる危険性の分析方法を学んだり、課外授業でツアーガイドになりきってクラスメートを案内する練習もありました。また、予算表やクライアントに提示する見積書の作り方、クレームの対処法など、ツーリズム業界で働くにあたって必要なビジネススキルも習いました。TAFE NSWのNorthern Beachesキャンパスは、海に近く、のんびり過ごせる雰囲気のエリアにあります。娯楽施設がほとんど無いので、勉強に集中しやすい環境でした。

<大学について>

キャンベラ大学を選んだ理由は、私が履修している学士コースはTAFE NSWのSt Leonardsキャンパスで開講されており、TAFE本科の時と同じ先生方から引き続き授業を受けられるからです。同コース受講者には、TAFE本科と一緒に学んでいた学生も多いので、顔馴染みの先生や学生たちのいる環境で大学生活をスタートできて安心でした。

<TAFE本科、大学進学前のアドバイス>

日常生活で使う英語と、授業で使う英語は全然違うと実感しています。TELCで学術的な英語力をしっかり身につけておけば、TAFE本科や大学進学後に重宝すると思います。



Tourism

浜口 優希 (11期生)

- Diploma of Travel and Tourism Management / TAFE NSW Northern Beaches campus
- Bachelor of Tourism Management / Western Sydney University

<大学について>

TAFE NSWでツーリズムを学んだ後、西シドニー大学の学士レベルのツーリズムコースに進学しましたが、約半年だけ対面授業を受けた後、新型コロナウイルスによる影響で授業がオンラインに切り替わりました。そのため、大学最後の1年間は日本に帰国して授業に参加し、無事に当初予定していた期間で大学を卒業することができました。大学のツーリズムコースでは、「持続可能な観光」を目指すため、観光客だけでなくオーストラリアの先住民の視点からも観光について考えたりしました。また、実際に企業と、コロナ禍においてシドニーの観光をどのように復興さ

せるかについて話し合い、プレゼンテーションをしたこともありました。オーストラリアは多民族国家なので、観光を学びつつ、日常生活の中で異文化や様々な英語の発音に触れられて良かったです。オンライン授業は、授業の録画ビデオを見られるので便利でしたが、グループ課題の時はメンバーと直接会って話ができないことが大変でした。誰かが率先しないと課題が進まないで、お互いの課題の進捗状況を確認できるプラットフォームを使い、必要なときはメンバーにその都度リマインドするなど、積極的にメンバーと連絡を取るよう工夫をしていました。



Hospitality

市村 彩和 (12期生)

- Diploma of Hospitality Management / TAFE NSW Ryde campus
- Advanced Diploma of Hospitality Management / TAFE NSW Ryde campus

<TAFE本科について>

TAFE NSWのRydeキャンパスでDiplomaレベルのホスピタリティコースを学んだ後、同校で更にAdvanced Diplomaレベルのホスピタリティコースを学びました。Diplomaの授業では、レストランやホテルでの食品の扱い方や衛生管理、電話対応、フロントデスクでの接客対応やマネージャーとしてのスタッフとの接し方などを学びました。また、キャンパス内のレストラン施設に来られたお客様の接客をしたり、バーで作ったカクテルなどを提供しました。他にも、キャンパス内のホテルの客室を再現した施設

設でベッドメイキングや清掃の練習もありました。Advanced Diplomaの授業では、Diplomaで習得した知識を応用し、クラスメートとペアを組んでビジネスプランを立て、学期最後にプレゼンテーションをしました。大学に進学するよりも期間や費用を抑えて、応用知識を身につけることができたと思います。

<TAFE本科、大学進学前のアドバイス>

ホスピタリティコースへ進学する場合、過去に勤務したことがあるレストランなどの職場を題材に進学や課題に取り組むことがあるため、TAFE本科や大学進学前に飲食店などでアルバイト経験を積んでおくことをお勧めします。



Hospitality

松本 史 (12期生)

- Diploma of Hospitality Management / TAFE NSW Ryde campus
- Bachelor of Business in Hotel Management / Southern Cross University - The Hotel School

<TAFE本科について>

TAFE NSWのホスピタリティコースをRydeキャンパスで学ぶことにした理由は、当時自分が住んでいたシェアハウス先から近くにあり、シドニー中心地に位置しているUltimoキャンパスよりも自然が豊かで、自分に適していると思ったからです。

<大学について>

TAFE NSWでホスピタリティを学んだ後、サザンクロス大学のホテルスクール・シドニーキャンパスで学士レベルのホスピタリティコースの2年次に編入しました。大学では実

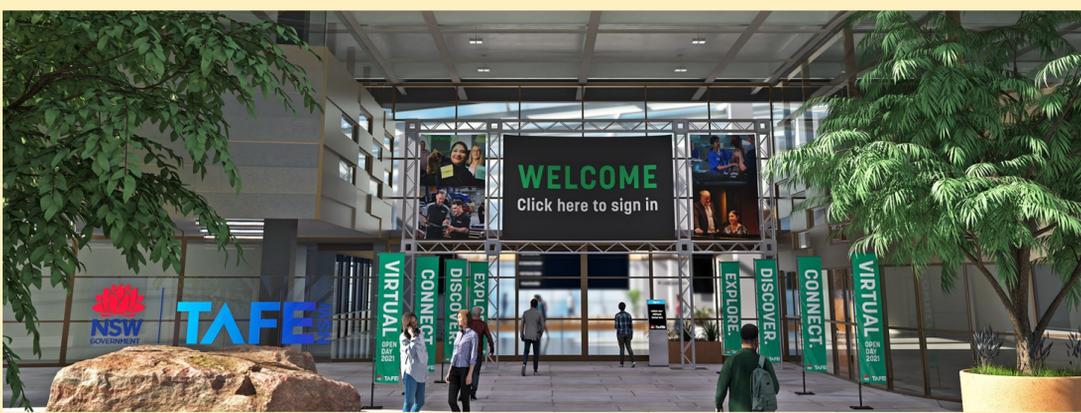
習の授業は無く、TAFE本科と比べると、論文を読んだり、レポートを書いたりすることが一気に増えました。ホテルスクールでは、ホスピタリティ業界と強い繋がりを持つ先生方から授業を受けることができます。また、週に1回、業界で活躍されているゲストスピーカーから直接話を聞ける機会もあります。そのため、先生方やゲストスピーカーからホテルやレストランの仕事を紹介してもらえるチャンスもありました。授業の一環として、学校近くのレストランへ行き「環境にどういった配慮をしながら経営しているか」などインタビューをしたこともありました。

今までの各説明会よりもさらに詳しい情報が先輩方から得ることができました。進路選択のカギとなる情報が多く、非常に有意義なイベントだと思います。(上野光生)

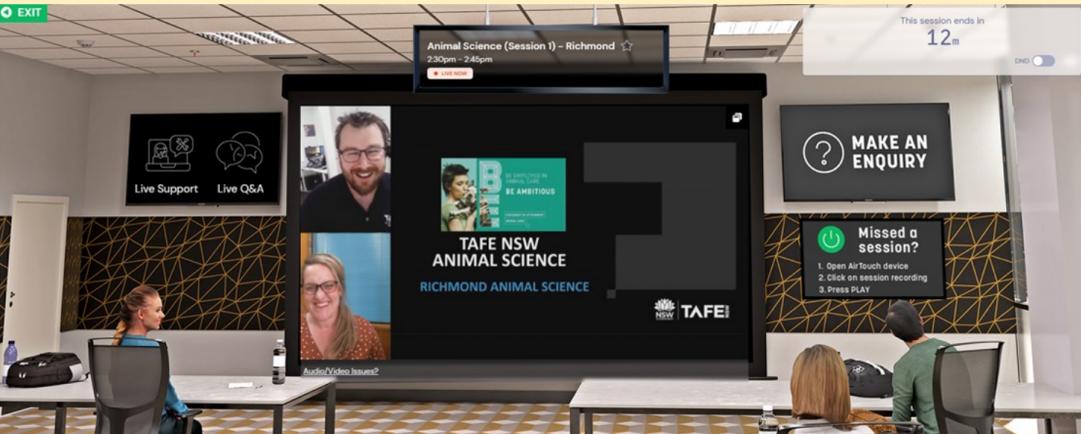


TAFE NSW Virtual Open Day

8月18日(水)~21日(土)に、TAFE NSWがオーストラリア現地の学生および留学生を対象としたオープンキャンパスをオンラインで開催しました。イベント特設ページでは、TAFE NSWの施設を360度見渡せるバーチャル見学や、各担当者と直接1対1で話ができるカウンセリングブースなどを利用することができました。また、各キャンパスで開講されているTAFE NSW本科コースの先生方が、それぞれのコースやキャンパスについて紹介したり、参加者からの質問にリアルタイムで回答して下さる説明会も実施されました。



TAFE NSW Virtual Open Day特設ページのログイン画面



各キャンパスやコースの先生方による説明会の様子。イベント特設ページにログインすれば、実際に開催された説明会の録画ビデオを視聴することが可能です。

8月目標達成者

8月の目標を達成できたのは2名でした。

山口美羽	<ul style="list-style-type: none"> • 1日に3つ以上、会話中に使える英語フレーズを調べて覚える • 授業後すぐに復習をする • TED Talkを1週間に2回以上聞く
川口 獣王	<ul style="list-style-type: none"> • 毎朝BGCAのオンラインオフィス後と授業後に、IELTS単語を1日100個確認する • 休日にライティングまたはリーディングの練習問題を解く

